

各コード定義について

T S Vの項目には、コードで指定する項目があります。コード指定する必要な定義を以下に示します。

◎以下の項目を指定する場合は、[表 2．繊維加工方法コード定義]のコードを指定してください。

- ・繊維材料費項目（織物/編み物）の浸染/なせん加工方法 1
- ・繊維材料費項目（織物/編み物）の浸染/なせん加工方法 2

表 2．繊維加工方法コード定義

コード	繊維加工方法
1	(1)抗菌防臭加工
2	(2)防融加工
3	(3)防蚊加工
4	(4)抗ビル加工
5	(5)帯電防止加工、制電加工
6	(6)しわ加工
7	(7)漂白
8	(8)ブラッシング
9	(9)バフ加工
10	(10)抜触加工、オパール加工
11	(11)カレンダー仕上げ
12	(12)圧縮収縮仕上げ
13	(13)防しわ加工
14	(14)蒸じゅう、デカタイジング
15	(15)消臭加工
16	(16)イージーケア加工
17	(17)エンボス加工
18	(18)エメリ加工
19	(19)難燃加工
20	(20)植毛、フロック加工、電着加工
21	(21)発泡なせん
22	(22)液体アンモニア加工
23	(23)マーセライズ加工
24	(24)制菌加工
25	(25)縮じゅう
26	(26)モアレ仕上げ
27	(27)透湿防水加工
28	(28)はつ油加工
29	(29)オーガンジ加工
30	(30)減量加工

31	(31)芳香加工
32	(32)リラックス処理
33	(33)リップル加工
34	(34)シュライナ加工
35	(35)せん毛、シャリング
36	(36)防縮加工
37	(37)ソイルガード加工（SG 加工）
38	(38)ソイルリリース加工（SR 加工）
39	(39)ストレッチ加工
40	(40)防ダニ加工
41	(41)UV カット加工
42	(42)ウォッシュ・アンド・ウェア加工（W&W 加工）
43	(43)吸水加工
44	(44)防水加工
45	(45)はっ水加工
46	(46)ウェットデカタイジング
47	(47)防風加工
48	(48)針布起毛

◎以下の項目を指定する場合は、[表 3．国コード定義]のコードを指定してください。

- ・農林水産品原産材料費項目の国
- ・農林水産品非原産材料費項目の国
- ・繊維材料費項目（糸類）のカード/コーム工程
- ・繊維材料費項目（糸類）の紡績工程
- ・繊維材料費項目（織物／編み物）の紡績工程
- ・繊維材料費項目（織物／編み物）の浸染/なせん工程（糸）
- ・繊維材料費項目（織物／編み物）の製織/メリヤス編み/クロセ編み加工工程
- ・繊維材料費項目（織物／編み物）の浸染/なせん工程（織物）
- ・繊維材料費項目（アパレル）の製織/メリヤス編み/クロセ編み加工工程
- ・繊維材料費項目（アパレル）の組み立て工程

表 3．国コード定義

コード	国
10	日本
11	ブルネイ
12	カンボジア
13	インドネシア
14	ラオス
02	マレーシア
15	ミャンマー
04	フィリピン

16	シンガポール
03	タイ
17	ベトナム

テーブル仕様書（原産判定依頼登録）

原産判定依頼登録(HED 情報)

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	1 固定(HED情報であるフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	判定のための資料を提出する事務所	4	半		判定事務所権限の場合は自事務所以外指定不可（空白の場合は指定なし扱い）
4	依頼者（企業登録番号）	9	半	○	
5	依頼者（所属部署）	60	全		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
6	依頼者（電話番号）	20	半		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
7	依頼者（FAX）	20	半		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
8	依頼者（E-mail）	100	半		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
9	依頼者（郵便番号上）	3	半		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
10	依頼者（郵便番号下）	4	半		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
11	依頼者（所在地）	210	全		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
12	依頼者（マンション／ビル名）	210	全		※新システムでは不要
13	依頼者（通知書宛先氏名）	40	全		※新システムでは不要
14	生産者（和文社名）	100	全		
15	生産者（英文社名）	70	半		
16	生産者（企業登録番号）	9	半		
17	生産者（電話番号）	20	半		
18	生産者（FAX）	20	半		
19	生産者（E-mail）	100	半		
20	生産者（郵便番号上）	3	半		
21	生産者（郵便番号下）	4	半		
22	生産者（所在地）	210	全		
23	生産者（マンション／ビル名）	210	全		※新システムでは不要
24	生産者（英文所在地）	260	半		
25	HS コード	6	半		
26	判定対象製品の一般名称（英文）	600	半		
27	会計期間	2	半		※新システムでは不要
28	代替品の適用	1	半		0:無し、1:有り
29	原産判定基準	1	半		A,B,C,D のいずれか ※アセアン・スイス・ベトナム協定は、A,B,C1,C2 ※インド協定は、A,B1,B2
30	FOB 価額	20.3	半		※新システムでは不要
31	材料費合計	20.3	半		※新システムでは不要
32	僅少材料僅少の割合(%)	2	半		※新システムでは不要
33	繊維僅少材料 HS コード	6	半		※新システムでは不要
34	繊維僅少材料材料名（英文）	600	半		※新システムでは不要
35	繊維僅少材料僅少の割合(%)	2	半		※新システムでは不要

36	END FLG	1	半	○	E 固定
37	原産地証明書に記載する輸出品名（商品名等・英文）	500	半		

原産判定依頼登録（原産材料費項目（判定区分 B））

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	2 固定(原産材料費項目(判定区分 B)であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にN U L Lであること
3	製品の生産に使用した原産材料の名称 (英文)	400	半		※新システムでは不要
4	材料の原産性を判定した方式	12	半		※新システムでは不要
5	原産材料の価額（円）	20.3	半		※新システムでは不要
6	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録（原産材料費項目（原産材料による「付加価値基準」判定用））

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	3 固定(原産材料費項目(非原産材料による「付加価値基準」判定用)であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	製品の生産に使用した原産材料の名称（英文）	400	半		※新システムでは不要
4	材料の原産性を判定した方式	12	半		※新システムでは不要
5	累積実施	1	半		0:無し、1:有り
6	代替性のある材料使用	1	半		0:無し、1:有り
7	ITA 適用	12	半		※新システムでは不要
8	原産材料の価額（円）	20.3	半		※新システムでは不要
9	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録（原産材料費項目（非原産材料による「付加価値基準」判定用））

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	4 固定(原産材料費項目(非原産材料による「付加価値基準」判定用)であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にN U L Lであること
3	製品の生産に使用した原産材料の名称（英文）	400	半		※新システムでは不要
4	材料の原産性を判定した方式	12	半		※新システムでは不要
5	累積実施	1	半		0:無し、1:有り
6	代替性のある材料使用	1	半		0:無し、1:有り
7	ITA 適用	12	半		※新システムでは不要
8	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録（原産材料費項目（「関税番号変更基準」判定用））

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	5 固定(原産材料費項目(「関税番号変更基準」判定用)であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	製品の生産に使用した原産材料の名称 (英文)	400	半		※新システムでは不要
4	材料の原産性を判定した方式	12	半		※新システムでは不要
5	ITA 適用	12	半		※新システムでは不要
6	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録（非原産材料費項目（非原産材料による「付加価値基準」判定用））

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	6 固定(非原産材料費項目(非原産材料による「付加価値基準」判定用)であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	製品の生産に使用した原産材料の名称（英文）	400	半		※新システムでは不要
4	非原産材料の価額(円)	20.3	半		※新システムでは不要
5	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録（非原産材料費項目（「**関税番号変更基準**」判定用））

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	7 固定(非原産材料費項目(「関税番号変更基準」判定用)であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	HS コード	6	半		※新システムでは不要
4	製品の生産に使用した原産材料の名称 (英文)	400	半		※新システムでは不要
5	僅少材料の使用	1	半		0:無し、1:有り
6	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録（非原産材料費項目（非原産材料による「付加価値基準」判定且つ「関税番号変更基準」判定用））

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	8 固定(非原産材料費項目(非原産材料による「付加価値基準」判定且つ「関税番号変更基準」判定用)であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	HS コード	6	半		※新システムでは不要
4	製品の生産に使用した原産材料の名称(英文)	400	半		※新システムでは不要
5	僅少材料の使用	1	半		0:無し、1:有り
6	非原産材料の価額(円)	15.3	半		※新システムでは不要
7	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録（農林水産品原産材料費項目）※新システムでは取込み無し

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	9 固定(農林水産品原産材料費項目であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	HS コード	6	半		※新システムでは不要
4	製品の生産に使用した原産材料の名称(英文)	400	半		※新システムでは不要
5	生産者の氏名又は製造者の名称	100	半		※新システムでは不要
6	所在地(英文)	300	半		※新システムでは不要
7	国名	3	半		※新システムでは不要
8	数量(単位)	20	半		※新システムでは不要
9	原産材料の価額(円)	20.3	半		※新システムでは不要
10	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録（農林水産品非原産材料費項目）

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	10 固定(農林水産品非原産材料費項目であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	HS コード	6	半	○	
4	製品の生産に使用した原産材料の名称 (英文)	400	半	○	
5	生産者の氏名又は製造者の名称	100	半		※新システムでは不要
6	所在地(英文)	300	半		※新システムでは不要
7	国番号	3	半	○	
8	数量(単位)	20	半		※新システムでは不要
9	非原産材料の価額(円)	20.3	半		※新システムでは不要
10	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録（繊維材料費項目（糸類））

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	11 固定(繊維材料費項目(糸類)であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	HS コード	6	半		
4	製品の生産に使用した原産材料の名称 (英文)	400	半	○	
5	カード／コーム工程	12	半		国マスタよりチェック
6	紡績工程	12	半	○	国マスタよりチェック
7	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録（繊維材料費項目（織物／編み物））

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	12 固定(繊維材料費項目(織物／編み物)であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	HS コード	6	半		
4	製品の生産に使用した原産材料の名称(英文)	400	半	○	
5	紡績工程	12	半		国マスタよりチェック
6	浸染／なせん工程(糸)	12	半		国マスタよりチェック
7	製織／メリヤス編み／クロセ編み加工工程	12	半		国マスタよりチェック
8	浸染／なせん工程(織物)	12	半		国マスタよりチェック
9	浸染／なせん加工方法 1	12	半	△	コードマスタよりチェック ※6,または 8 の工程が指定されている場合、必須項目
10	浸染／なせん加工方法 2	12	半	△	コードマスタよりチェック ※6,または 8 の工程が指定されている場合、必須項目
11	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録（繊維材料費項目（アパレル））

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	13 固定(繊維材料費項目(アパレル)であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	HS コード	6	半		
4	製品の生産に使用した原産材料の名称(英文)	400	半	○	
5	製織／メリヤス編み／クロセ編み加工工程	12	半	○	国マスタよりチェック
6	組立工程	12	半	○	国マスタよりチェック
7	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録(生産地)

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	14 固定(繊維材料費項目(織物／編み物)であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	生産地(和文名称)	100	全	○	
4	生産地(担当部門)	30	全		
5	生産地(部門長名)	40	全		
6	生産地(役職)	40	全		
7	生産地(電話番号)	20	半	○	
8	生産地(FAX)	20	半		
9	生産地(E-mail)	100	半		
10	生産地(郵便番号上)	3	半	○	
11	生産地(郵便番号下)	4	半	○	
12	生産地(所在地)	210	全	○	
13	生産地(マンション／ビル名)	210	全		※新システムでは不要
14	END FLG	1	半	○	E 固定

原産判定依頼登録（繊維材料費項目） ※日タイ協定のみ

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	15 固定(繊維材料費項目であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	HS コード	6	半	○	
4	製品の生産に使用した原産材料の名称(英文)	400	半	○	
5	メリヤス編み	3	半		国マスタよりチェック
6	クロセ編み	3	半		国マスタよりチェック
7	製織	3			国マスタよりチェック
8	僅少適用の有無	1			0:無し、1:有り
9	END FLG	1	半	○	E 固定

16 類 調製品・非原産品材料入力 ※日タイ協定のみ

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	16 固定(1 6 類 調製品・非原産品材料入力であることのフラグ)
2	判定受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	HS コード	6	半		
4	製品の生産に使用した原産材料の名称(英文)	400	半		
5	国番号	3	半		
6	漁船名	30	半		
7	IOTC 登録番号	15	半		
8	船籍	30	半		
9	END FLG	1	半	○	E 固定

テーブル仕様書（発給申請情報登録）

発給申請情報登録(HED 情報)

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	1 固定(HED情報であるフラグ)
2	発給受付番号				拡張用 常にNULLであること
3	発給申請者（企業登録番号）	9	半	○	
4	発給申請者（和文社名ふりがな）	300	全		※新システムでは不要
5	発給申請者（和文役職）	40	全		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
6	発給申請者（英文役職）	50	半		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
7	発給申請者（電話番号）	20	半		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
8	発給申請者（FAX）	20	半		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
9	発給申請者（E-mail）	100	半		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要 日オーストラリア協定の初期値は空欄、証明書に記載したい場合は取込後、入力画面の「E-mail を記載」ボタンをクリック
10	発給申請者（郵便番号上）	3	半		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
11	発給申請者（郵便番号下）	4	半		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
12	発給申請者（和文所在地）	210	全		※ログイン者情報自動取得の為、新システムでは不要
13	発給申請者（和文所在地ふりがな）	300	全		※新システムでは不要
14	発給申請者（マンション／ビル名）	210	全		※新システムでは不要
15	発給申請者（マンション／ビル名ふりがな）	300	全		※新システムでは不要
16	発給申請者（通知書宛先氏名）	40	全		※新システムでは不要
17	輸出者（企業登録番号）	9	半		※新システムでは不要
18	輸出者（電話番号）	20	半		※新システムでは不要
19	輸出者（FAX）	20	半		※新システムでは不要
20	輸出者（E-mail）	100	半		※新システムでは不要
21	輸入者（英文社名）	70	半		※日スイス協定は荷受人
22	輸入者（英文所在地）	260	半		〃 ※空欄にしたい場合は入力画面で国名削除
23	輸入者（電話番号）	20	半		〃
24	輸入者（FAX）	20	半		〃
25	船積日（予定日）	8	半		例:20160401（2016 年 04 月 01 日） ※日マレーシア協定、日スイス協定は出航日
26	積込地（英文）	30	半		
27	経由地（英文）	30	半		
28	仕向地（英文）	30	半		
29	便名	50	半		
30	Means of Transport and route の 証明書への記載	1	半		0:記載しない、1:記載する ※取込後、入力画面で各項目別に設定（初期値は以下のとおり） 日アセアン協定：船積日は記載しない、仕向地・便名は記載する 日アセアン協定以外：全項目記載する
31	第三国インボイスの使用区分	1	半		※新システムでは不要 日スイス協定、日オーストラリア協定、日モンゴル協定は取込後入力画面で設定

32	第三国インボイスの発行者（英文名称）	70	半		
33	第三国インボイスの発行者（英文所在地）	190	半		
34	Marks and numbers	300	半		※日タイ協定、日モンゴル協定は半角 800 文字まで入力可能
35	Number and kind of package	150	半		
36	E/D の後出しを希望する	1	半		※新システムでは不要
37	証明書交付事務所	4	半		
38	END FLG	1	半	○	E 固定

【日タイ協定に関する留意事項】

※TSV テーブルの「Marks and numbers」を空欄にして TSV 取込した場合、発給申請書入力における Marks and numbers（荷印・荷物番号）の初期選択は、「番号・日付を自動表示する」になります。

TSV テーブルの「Marks and numbers」に文字を入力して TSV 取込した場合、発給申請書入力における Marks and numbers（荷印・荷物番号）の初期選択は、「全て手動入力」になります。

発給申請情報登録(産品情報)

No	項目	桁数	属性	必須	コメント
1	レコードフラグ	1	半	○	3 固定(産品情報であることのフラグ)
2	発給受付番号				拡張用 常にN U L Lであること
3	原産品判定番号	10	半	○	原産品判定依頼で審査OKの場合に発行される、判定番号
4	暗証番号	8	半		※新システムでは不要
5	数 量	15	半	○	
6	単 位	10	半	○	半角文字列
7	仕入書番号 (INVOICE NO)	25	半	△	
8	仕入書日付 (INVOICE DATE)	8	半	△	例:20160401 (2016 年 04 月 01 日)
9	FOB 価額	20	半		※日マレーシア協定のみ任意入力、他協定は不要
10	証明書に記載する産品名	500	半		
11	END FLG	1	半	○	E 固定

※数量、単位は新システムで必須入力となりました。

※仕入書番号 (INVOICE NO) および仕入書日付 (INVOICE DATE) について

- ・日マレーシア協定、日チリ協定、日フィリピン協定、日スイス協定は省略可能です。入力する場合は番号、日付共に入力してください。
- ・日タイ協定、日インドネシア協定、日ブルネイ協定、日アセアン協定、日ベトナム協定、日インド協定、日ペルー協定、日オーストラリア協定、日モンゴル協定は必須項目です。

【日タイ協定に関する留意事項】

※TSV に入力可能なインボイス番号・日付は1つです。

複数のインボイスがある場合は、TSV 取込実施後、発給申請書入力の産品情報入力欄で2つ目以降のインボイス番号・日付を入力してください。